

平成 27 年度大阪府立視覚支援学校 第 2 回学校協議会 記録

1 日 時 平成 27 年 11 月 26 日(木) 9:30~11:30

2 場 所 大阪府立視覚支援学校 校長室及び各教室

3 次 第

- (1) 校長挨拶
- (2) 授業参観
- (3) 協議
- (4) 今後のテーマと開催予定について
- (5) 准校長謝辞

4 協議事項

- (1) 授業改善に向けて
- (2) 平成27年度の取組の進捗状況と改善に向けて

5 協議内容

(委員) (幼稚部、小学部の授業について)

線をなぞる授業があったが、例えば、はみ出しがわかるような線にしておいて、最初は5回はみ出して、授業を重ねていく中ではみ出しの回数が減っているというように、具体的に何が良くなっているか示せるような工夫を加えるのが良いのではないかと。

小学部について、作業を行いながら言葉かけしている場面があった。視覚情報を言語化することは必要だが、場面・児童の状況等を考えて言語化する必要があるだろう。

年齢が上がっていくと授業の受け方等のマナー的な部分も考えていく必要がある。

(中学部・高等部・専修部)

プレゼンテーションソフトを使用したパソコンでのプレゼンテーションを参観したが、視覚情報以外のプレゼンテーションを行うこともやってみるのはどうだろうか。

はり実技の授業を参観したが、片手ではりを上手に使っている。なかなかうまくできない方が多いのでよく練習しているのだろう。

(事務局) いただいたご意見等を担当者に伝え、今後の授業改善につなげたい。

(事務局) 平成27年度の取り組みの進捗状況については夏休みの大掛かりな引っ越しが行われ、慌ただしい状況の中で動き始めた。10月31日記念式典、その1週間後に文化祭が実施された。現在、全面的に新校舎での活動が始まった。新校舎を使ってみて、さまざまな要望が出てきている。今後、状況を整理し、教育環境の整備を整えていきたい。ICTを活用した授業、歩行指導のハンドブックの作成等、専門性の維持継承にも取り組んでいる。

(委員) ICTの新しい機器を視覚支援学校で培ってきた部分とうまく融合してほしい。

ICTの活用で点字に代わるものになるか、音声対応がどのようにできるか等、情報がほしい。

6 今後のテーマと開催予定について

第3回

- ・テーマ 平成 27 年度 大阪府立視覚支援学校 学校評価について
平成 28 年度 大阪府立視覚支援学校 学校経営計画について
- ・開催日 2月 18 日(木)15 時から実施の予定